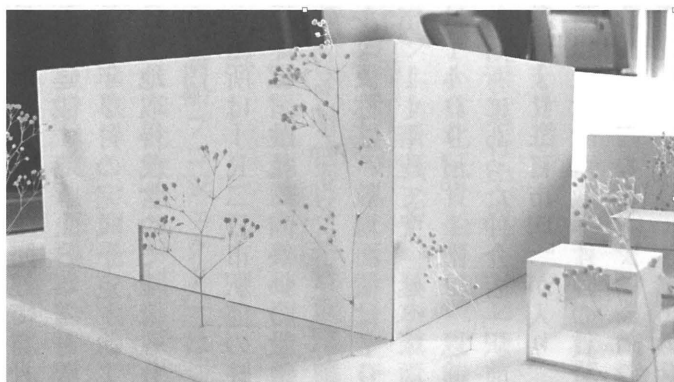


同社では「ITを活用して、オーナー様の満足を高めるだけでなく、より良いサービス提案につなげたい」と話している。同社は2009年3月設立。資本金は9000万円。従業員数は83人。売上高は20億円（2017年4月期）。

福津市の賃貸住宅20戸にEV

パースペクティブ・アール・イー
賃貸住宅の開発、管理業の
パースペクティブ・アール・イー
合同会社（糟屋郡志免町南里7



福津市に建設する3階建てガレージハウスのパース

丁目、野中周二代表）は2019年初の完成を目指して福津市宮司浜2丁目に建設する賃貸住宅20戸に電気自動車専用充電設備（EV）を設置する。

賃貸住宅全戸にEVを設置するのは全国的にも事例が少ないため、他住宅との差別化や入居率向上につなげる。設置するのは19年1月の完成に向けて開発する戸建て賃貸住宅「NEO RALOGIN（ネオラログイン）」と賃貸ガレージハウス「Axis prototype（アクシスプロトタイプ）」。物件や敷地内共用部などのデザインは、K's Gallery（飯塚市）の木本功次郎代表が手がけ、建設は（株）嘉賀工務店（久留米市）、管理は（株）レントハウス（福岡市）が担当する。

開発する物件の総敷地面積は2574㎡。戸建ては10戸で、うち3戸は1階を飲食店や物販店としても兼用できる。敷地内の共用部分に3坪程度の簡易店舗を5軒設置する計画。ガレージハウスは3階建ての連棟式RC造で、戸数は10戸。全戸オーバースライダーシャッター付きで1階が駐車場と出入り口。2、

3階がスケルトンインフィル構造の住居空間で、家具で間仕切ることので2LDK、3LDKに可変できる。

同社では「ガレージハウスは木本氏と蓮建築研究所と共同開発し、今までにない画期的な構造になっている。賃貸住宅全戸にEVを設置するのはおそらく全国初の取り組み」と話している。

同社の資本金は1000万円。従業員数は1人。これまでに中古物件を2棟、新築物件7件を取得し、3棟は売却済。現在福津市の戸建て賃貸20戸が進ちやく中。現在関連会社はパースペクティブ・アジリティイ合同会社。野中代表は1974年4月16日生まれ、43歳。篠栗中学校卒。趣味はラジコン、アップル製品の収集。

不動産企画開発会社を設立

九州レップの白砂社長

不動産投資・仲介の九州レップ（株）（福岡市中央区渡辺通4丁目）の白砂光規社長は1月25日、同社の関連会社として九州デイベロップメント（株）（同所）

を設立し、不動産の企画開発事業に進出した。営業開始は2月6日から。

賃貸マンション開発、リノベーションや用途変換によるバリエーションアップ、空間コンセプトのコンサルティングなど業務の幅を広げ、投資家を中心とする既存顧客へ還元するのが狙い。新会社の資本金は800万円。社長には白砂社長が就き、専務には不動産総合ディベロップ（株）マリモ（広島市）で九州支店長を務め、分譲マンションや商業施設など、これまでに取扱高300億円以上の開発を手掛けた木村淳一氏を迎える。九州レップのシェアハウスやホテルの開発・運営ノウハウと木村氏の経験を生かし、さまざまな開発手法で九州を中心に展開していく。

木村専務は「しつかりとすみ分けすることで専門性を高め、最終的にはグループとしてのシナジー効果につなげたい。出身地である九州の経済や地域社会の発展に貢献していく」と話している。

九州レップは2010年5月設立。資本金1000万円。